

## 感染生体防御学講座教育・研究組織に関する提言

### 1. 講座のあり方と方向性

感染生体防御学講座は基礎医学としての微生物学、感染症学及び免疫学に関する教育を行い、当該分野の発展に寄与することを目的とする。そのためには、先端的かつ国際的な研究を推進することが求められ、また、人材の育成に努める必要がある。

### 2. 教育

大学院ならびに学部教育において、微生物学、免疫学を含め、感染生体防御学講座が果たしてきた教育機能を継続することが求められる。また、感染制御に関連した教育を充実させるために、臨床講座等との連携を進める。

### 3. 研究

微生物学及び免疫学を基盤とし、病原微生物の解析に基づく感染制御に関する先進的研究を推進することが求められる。

### 4. 社会活動

上記の教育・研究活動に関連した社会活動を積極的に進めることが求められる。

### 5. その他

上記の諸活動を実施するために、感染生体防御学講座の教授を選考することが必要である。特に教授候補者には、当該分野での優れた教育指導と先端的研究を推進できる人物が求められる。

平成28年11月16日

#### 感染生体防御学講座教育・研究組織提言委員会

委員長	若林孝一
副委員長	鬼島宏
委員	上野伸哉
委員	伊東健
委員	田坂定智
委員	大門眞
委員	萱場広之